



エコアクション21
認証番号 0007507



環境経営レポート

(対象期間 : 2024 年 1 月 ~ 2024 年 12 月)



木本工業株式会社

発行日 : 2025年4月1日

目 次

1. 組織の概要	1
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日	2
3. 環境経営システム組織図及び役割・責任・権限	3
4. 環境経営方針	4
5. 環境経営目標	5
6. 環境経営計画	7
7. 環境経営目標の実績	8
8. 環境経営計画の取組結果とその評価	12
9. 環境経営計画の次年度の取組内容	14
10. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	17
11. 代表者による全体評価と見直しの結果・指示	18

発行日 : 2025年4月1日

発行責任者 : 笹岡 翔勇

1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者氏名

木本工業 株式会社 代表取締役 木本 善章

(2) 所在地

本社： 〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1丁目2-51
春野資材倉庫： 〒781-0325 高知県高知市春野町森山スス亀2698-1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者・連絡担当者 笹岡 翔勇
電話：088-822-1666 FAX：088-822-1668
E-mail：kimotoco@pop16.odn.ne.jp

(4) 事業内容

建設コンサルタント業 登録番号：建31-第10118号
登録部門：河川、砂防及び海岸・海洋部門 土質及び基礎部門
地質調査業 登録番号：質04-第320号
測量業 登録番号：登録第(9)-9770号
建設業 許可番号：高知県知事許可(特・般)29第144号
建設業の種類：土木工事業/とび・土工工事業/さく井工事業/水道施設工事業

(5) 事業の規模

活動規模	単位	2022年度	2023年度	2024年度
		2022年1月～2022年12月	2023年1月～2023年12月	2024年1月～2024年12月
設立		1919年4月1日		
資本金	百万円	25	25	25
受注件数	件	72	61	38
売上高	百万円	369	326	162
従業員数	人	24	24	23
事務所床面積	m ²	142.2	142.2	142.2
倉庫床面積	m ²	381.2	381.2	381.2
		2024年12月31日 現在		

(6) 事業年度

1月～12月 (レポートの対象期間 2024年1月～2024年12月)

2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日

(1) 対象範囲

本社 : 〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1丁目2-51
 春野資材倉庫 : 〒781-0325 高知県高知市春野町森山スス亀2698-1
 事業活動 : 地質調査業、建設コンサルタント業、測量業、建設業（土木工事業、とび・土工工事業、さく井工事業、水道施設工事業）

(2) レポートの対象期間

2024年 1月 ～ 2024年 12月

(3) レポートの発行日

2025年 4月 1日

(4) 作成責任者

環境管理責任者 笹岡 翔勇

(5) 次回環境活動レポート発行予定時期

2026年 4月 予定

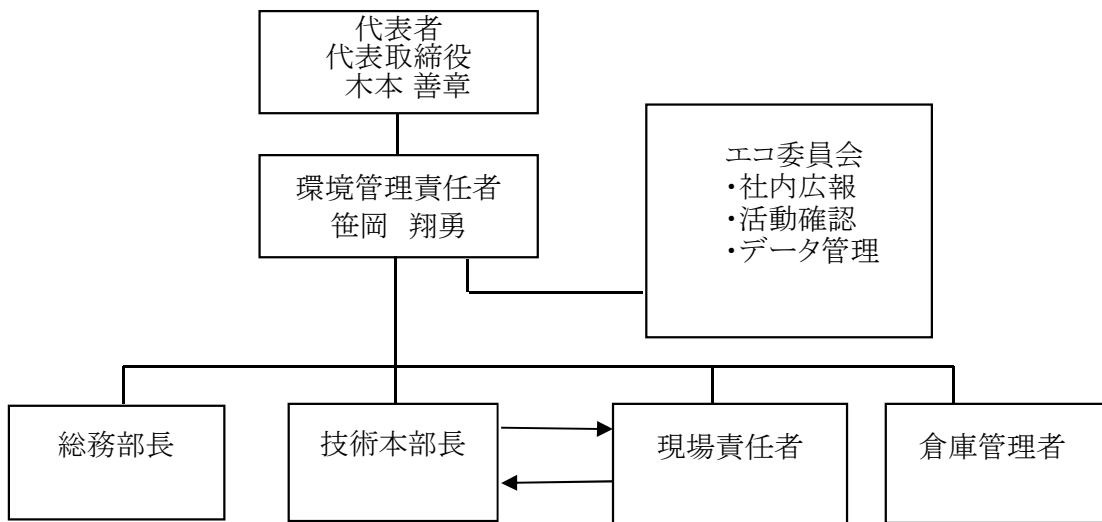


SDGs NO.	項目	当社対象有無	備考
1	貧困をなくそう		オーガニック
2	飢餓をゼロに		オーガニック、フェアトレード
3	すべての人に健康と福祉を	○	高齢者雇用
4	質の高い教育をみんなに	○	環境教育の実施
5	ジェンダー平等を実現しよう		障害者雇用
6	安全な水とトイレを世界中に	○	水道使用、節水、雨水利用
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		再生可能エネルギー使用
8	働きがいも経済成長も	○	高齢者雇用、障害者雇用
9	産業と技術革新の基礎をつくろう	○	低燃費、長寿命化、環境負荷低減
10	人や国の不平等をなくそう	○	高齢者雇用、障害者雇用
11	住み続けられるまちづくりを	○	CO2削減、エコドライブ
12	つくる責任つかう責任	○	コピー用紙削減、環境配慮工事
13	気候変動に具体的な対策を	○	CO2削減、省エネ、環境配慮工事
14	海の豊かさを守ろう	○	下水道、排水処理の場合
15	陸の豊かさを守ろう	○	緑化、植林、社有林の保全
16	平和と公正をすべての人に	○	寄付、環境教育
17	パートナーシップで目標を達成しよう	○	寄付、環境教育

3. 環境経営システム組織図及び役割・責任・権限

E A 2 1 環境経営システムを構築・運用し、環境への取組を実施するために、実施体制、責任と権限を定め、全従業員に周知する。

1. 環境経営システム組織図



2. 役割・責任・権限

	役割・責任・権限
代表者 代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 環境管理責任者を任命 経営における課題とチャンスの明確化 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境経営目標・環境経営計画を承認 代表者による全体の評価と見直し・指示を実施 環境経営レポートの承認 環境管理組織体制の承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理、 環境関連法規等の取りまとめ票を承認 環境経営目標・環境経営計画を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認 環境管理組織体制の確認
エコ委員会	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成・遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
各部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営システムの実施 自部門における環境経営方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
業全 員従	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4. 環境経営方針

環 境 経 営 方 針

《基本理念》

当社は、高知県内における地質調査業務、法面工事等に携わる事業者として、「環境保全を私たち周辺から地球へ」を念頭に置き、地域社会から地球環境に対し、環境負荷低減に努め、継続的な改善による環境経営を推進します。

《行動方針》

- ① 当社は、地質調査業、建設業等の作業時において自然環境を重視し、環境保全の視点から作業を行います。
- ② 当社は、地質調査業、建設業等の業務遂行に対し、環境に関する法規等の遵守を行います。
- ③ 当社は、電気・ガス・水道・燃料等の日々のエネルギー削減を目指し、行動します。
- ④ 二酸化炭素排出量削減、廃棄物排出量削減、水使用量削減（節水）の三大項目を目指します。
- ⑤ 当社は、事務所や作業現場から排出される一般廃棄物や産業廃棄物の量を日々の自覚と責任により削減します。
- ⑥ 当社は、地域社会に対し、積極的に美化運動などのボランティアに参加し、社員一同が「豊かな環境」を願い、環境経営方針を周知徹底して目的意識を持って行動をします。
- ⑦ 当社は、グリーン商品購入を積極的に推進します。
- ⑧ 環境経営レポートを作成し、外部公表いたします。
- ⑨ SDGsへの取り組みを推進します。

以上のことを、全社員一丸となって進めてまいります。

制定日： 2011年 1 月 15 日

改訂日： 2022年 4 月 2 日

木本工業 株式会社

代表取締役 木本 善章

5. 環境経営目標

(1) 単年度目標値設定

項目	単位	2021・2022・2023 年の過去3年平均 を基準値	2024年 (1月～12月) 目標値	基準値に対する 目標削減率
二酸化炭素排出量削減①	kg-CO ₂	7,487	7,263	-3.0%
購入電力	kWh	14,180	13,755	
二酸化炭素排出量削減②	kg-CO ₂	60,617	58,798	-3.0%
ガソリン	ℓ	16,383	15,892	
軽油	ℓ	8,763	8,500	
灯油	ℓ	82	79.5	
廃棄物排出量削減				
一般廃棄物	kg	155	147	-5.0%
産業廃棄物	t	27.0	26.2	-3.0%
水使用量削減	m ³	160	160	-
グリーン購入率	%	85	85	-
環境に配慮した工事	%	100 (3件/3件)	100	-
環境に配慮した設計	件	全件	全件	-
地域活動 (ロードボランティア)	回	12	12	-

※上記の数値は、事務所と建設現場の合計数値である。

※電力のCO₂排出量については令和2年1月7日公表の電気事業者別のCO₂排出係数（2018年度実績）の四国電力の調整後排出係数
0.528kg-CO₂/kWhを使用した。

※グリーン購入率は下記の式により算出した。

$$\text{グリーン購入率} = \frac{\text{グリーン商品個数}}{\text{購買総数}} \times 100\%$$

対象期間1年間の目標値の設定根拠

- 購入電力…エアコン等の使用時間制限の徹底、昼光の利用等で-3.0%の削減目標。
- ガソリン・軽油・灯油…目的地ルートの検索、作業時の無駄の無い稼働力の徹底等で-3.0%の削減目標。
- 一般廃棄物…事務所内の個人のゴミは持ち帰りを原則等で-5.0%の削減目標。
- 産業廃棄物…作業手順の改善等による廃棄物の削減により-3.0%の削減目標。
- 総排水量削減…節水意識の向上。
- グリーン購入率…グリーン商品購入を積極的に推進し85%の目標設定。
- 環境に配慮した工事（リサイクル製品の使用、低騒音・排出ガス対策型重機の使用）
- 環境に配慮した設計（工事現場の景観を考慮した設計）
- 地域活動（ロードボランティア）…毎月第一土曜日に必ず実行するので1回/月の目標設定。
- 化学物質の使用はありません。

(2) 中・長期目標値設定

項目	単位	2025年 (1月～12月) 目標値 (目標削減率)	2026年 (1月～12月) 目標値 (目標削減率)	2027年 (1月～12月) 目標値 (目標削減率)
二酸化炭素排出量削減①	kg-CO ₂	7,188 (-4.0%)	7,113 (-5.0%)	7,038 (-6.0%)
購入電力	kWh	13,613 (-4.0%)	13,471 (-5.0%)	13,329 (-6.0%)
二酸化炭素排出量削減②	kg-CO ₂	58,192 (-4.0%)	57,586 (-5.0%)	56,980 (-6.0%)
ガソリン	ℓ	15,728 (-4.0%)	15,564 (-5.0%)	15,400 (-6.0%)
軽油	ℓ	8,412 (-4.0%)	8,325 (-5.0%)	8,237 (-6.0%)
灯油	ℓ	78.7 (-4.0%)	77.9 (-5.0%)	77.1 (-6.0%)
廃棄物排出量削減				
一般廃棄物	kg	145.7 (-6.0%)	144.2 (-7.0%)	142.6 (-8.0%)
産業廃棄物	t	25.9 (-4.0%)	25.7 (-5.0%)	25.4 (-6.0%)
水使用量削減	m ³	160 -	160 -	160 -
グリーン購入率	%	85 -	85 -	85 -
環境に配慮した工事	%	100 -	100 -	100 -
環境に配慮した設計	件	全件 -	全件 -	全件 -
地域活動 (ロードボランティア)	回	12 -	12 -	12 -

※上記の数値は、事務所と建設現場の合計数値である。

※電力のCO₂排出量については令和2年1月7日公表の電気事業者別のCO₂排出係数（2018年度実績）の四国電力の調整後排出係数0.528kg-CO₂/kWhを使用した。

※グリーン購入率は過去実績を考慮し設定した。

6. 環境経営計画

期間：2024年1月1日～2024年12月31日

活動内容	区分	担当責任者	確認頻度
■二酸化炭素排出量削減			
○購入電力の削減			
・空調の適温化（冷房28℃程度、暖房20℃程度）	事務所	総務部 木本	稼働時は毎日
・空調・冷却設備の定期的な保守点検			毎月始め
・照明の適正化・昼光の利用・スイッチの適正管理			毎日
・夜間・休日は、パソコン、プリンター等の主電源を切る			就業終了時・休日前
○燃料等の削減			
・アイドリングストップの実施	事務所 & 建設現場	技術部 岡林	運転時
・最大積載量の確認及び徹底			運転時
・月1回の定期的な点検を行う			毎月始め
・着手前の目的地へのルート考慮			運転時
・使用機械の無駄のない運転			作業時
■廃棄物排出量削減			
○一般廃棄物の削減			
・分別の徹底	事務所	総務部 山崎	毎日
・社内書類の簡素化（枚数削減）			毎回
・使用済み用紙の裏面利用			毎回
・電子メディア等の利用			適宜
・プリントアウト前の入念なチェック			毎回
○産業廃棄物の削減			
・作業ミスによる廃棄量の削減	事務所 & 建設現場	技術部 西森	作業時
・マニフェストを元に適正処理をする			毎回
・マニフェストの適正管理をする			毎回
■水使用量削減			
○水使用量の削減			
・節水意識の向上	事務所	営業部 笹岡	毎日
■環境配慮資材購入（コピー用紙・再生砕石・コンクリート製品・県産品・間伐材等）			
○グリーン購入			
・グリーン購入対象品目調査	事務所	総務部 木本	適宜
・グリーン購入比率調査			適宜
■環境に配慮した工事			
○環境に配慮した工事			
・リサイクル製品の使用、低騒音・排出ガス対策型重機の使用	事務所	技術部 岡林	工期内
■環境に配慮した設計			
○環境に配慮した設計			
・工事現場の景観を考慮した設計	事務所	技術部 町田	業務履行内
■地域活動（ロードボランティア）			
・会社周辺の清掃活動	事務所	技術部 森岡	毎月

7. 環境経営目標の実績

(対象期間 : 2024年 1月 ~ 2024年 12月)

作成日:2025年3月25日

項目	単位	2021・2022・ 2023年の過去3年 平均を基準値	2024年 1月 ~ 2024年 12月		
			目標値 () 目標削減率	実績値	実績値/ 目標値(%)
二酸化炭素排出量削減①	kg-CO ₂	7,487	7,263 (-3.0%)	6,914	95%
購入電力	kWh	14,180	13,755 (-3.0%)	13,094	95%
二酸化炭素排出量削減②	kg-CO ₂	60,617	58,798 (-3.0%)	51,324	87%
ガソリン	ℓ	16,383	15,892 (-3.0%)	13,971	88%
軽油	ℓ	8,763	8,500 (-3.0%)	7,330	86%
灯油	ℓ	82.0	79.5 (-3.0%)	0	0%
二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	68,104	68,941	58,238	84%
廃棄物排出量削減					
一般廃棄物	kg	155	147 (-5.0%)	124.0	84%
産業廃棄物	t	27.0	26.2 (-3.0%)	3.7	14%
水使用量削減	m ³	160	160	137	86%
グリーン購入率	%	85.0	85.0	88.0	(+3.0%)
環境に配慮した工事	%	100 (3件/3件)	100	100 (1件/1件)	100%
環境に配慮した設計	件	全件	全件	全件	-
地域活動 (ロードボランティア)	回	12	12	12	100%

※目標値=基準値〔2019年より過去3年の実績の平均〕×目標増減率

※電力のCO₂排出量については令和2年1月7日公表の電気事業者別のCO₂排出係数(2018年度実績)の四国電力の調整後排出係数0.528kg-CO₂/kWhを使用した。

軽油は特殊機械に使用した。

グリーン購入:対象となる製品の購入量が少なかった事による。

二酸化炭素排出量:遠方の現場が多かったので移動の為に燃料費が増加したが、排出量全体の目標値は下回ることができた。

CO₂排出量の推移

	年度	基準値 2020・2021・2022 3年間の平均値	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	単位						
売上高	百万円	401	467	368	369	326	162
CO ₂ 排出量	t-CO ₂	73.63	80.0	72.7	68.2	63.3	58.2
売上高百万円 当たりのCO ₂ 排出量原単位	t-CO ₂ /百万円	0.183	0.171 (93%)	0.198 (108%)	0.185 (101%)	0.194 (106%)	0.359 (196%)
従業員数	人	24	24	24	24	24	23

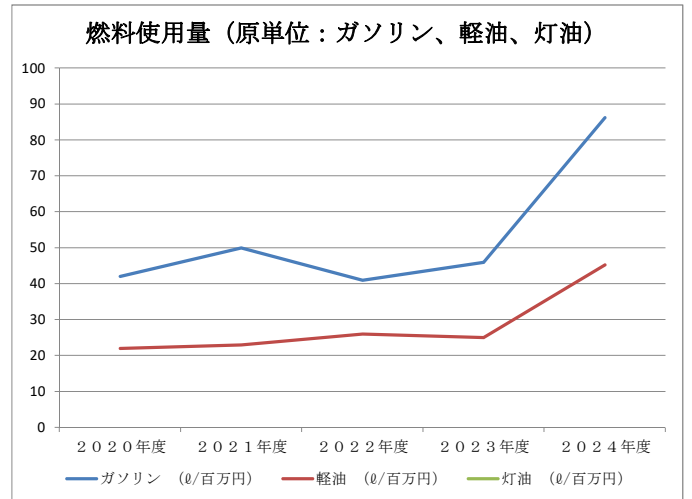
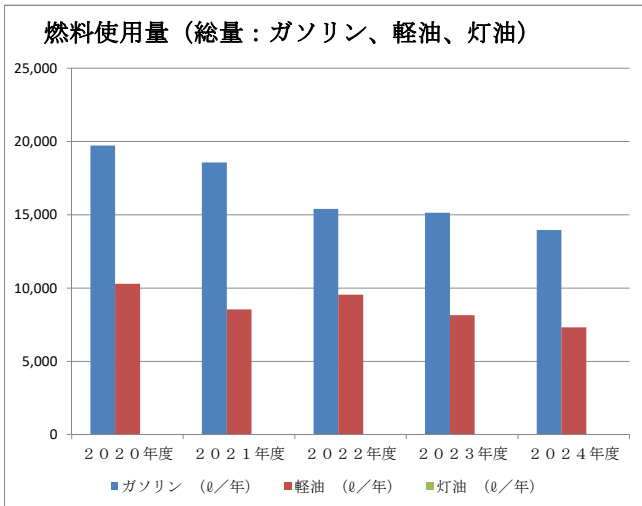
※電力のCO₂排出量については令和2年1月7日公表の電気事業者別のCO₂排出係数（2018年度実績）の四国電力の調整後排出係数
0.528kg - CO₂/kWhを使用した。

燃料使用量（総量：ガソリン、軽油、灯油）
単位：ℓ／年

年度	ガソリン (ℓ／年)	軽油 (ℓ／年)	灯油 (ℓ／年)
2020年度	19,735	10,311	
2021年度	18,595	8,559	
2022年度	15,411	9,570	
2023年度	15,143	8,158	
2024年度	13,971	7,330	

燃料使用量（原単位：ガソリン、軽油、灯油）
単位：ℓ／百万円

年度	ガソリン (ℓ／百万円)	軽油 (ℓ／百万円)	灯油 (ℓ／百万円)
2020年度	42	22	
2021年度	50	23	
2022年度	41	26	
2023年度	46	25	
2024年度	86	45	

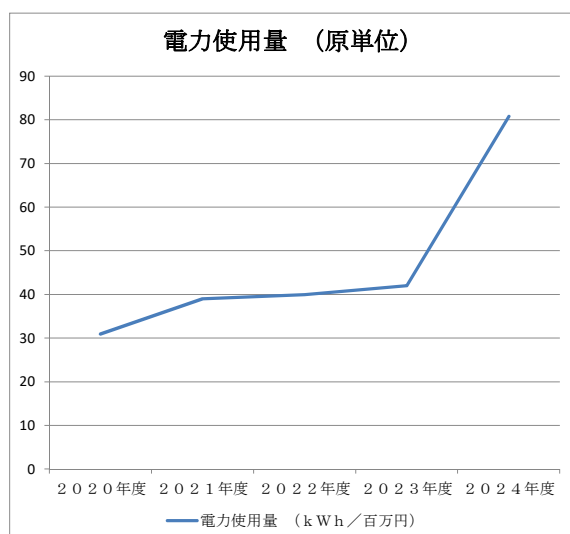
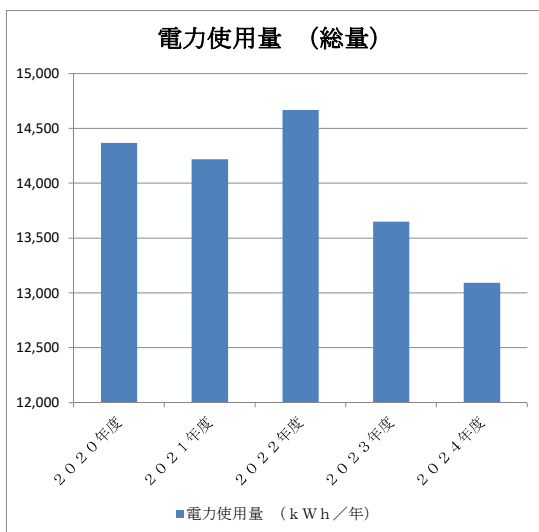


電力使用量（総量：kWh／年）

年度	電力使用量 (kWh／年)
2020年度	14,370
2021年度	14,219
2022年度	14,669
2023年度	13,651
2024年度	13,094

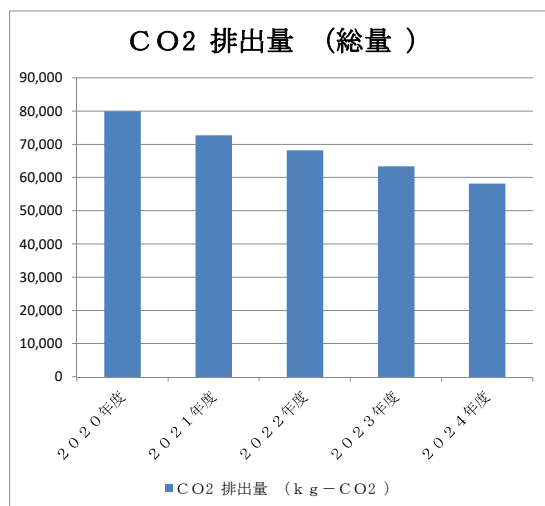
電力使用量（原単位：kWh／百万円）

年度	電力使用量 (kWh／百万円)
2020年度	31
2021年度	39
2022年度	40
2023年度	42
2024年度	81



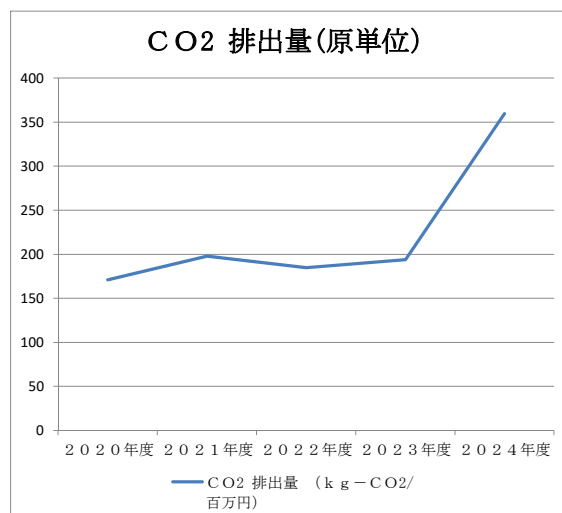
CO₂ 排出量 (総量 : (k g - CO₂))

年度	CO ₂ 排出量 (k g - CO ₂)
2020年度	79,974
2021年度	72,731
2022年度	68,192
2023年度	63,388
2024年度	58,238



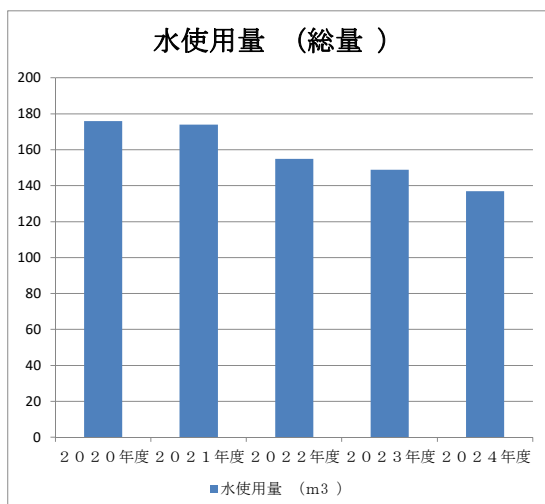
CO₂ 排出量 (原単位 : k g - CO₂/百万円)

年度	CO ₂ 排出量 (k g - CO ₂ /百万円)
2020年度	171
2021年度	198
2022年度	185
2023年度	194
2024年度	359



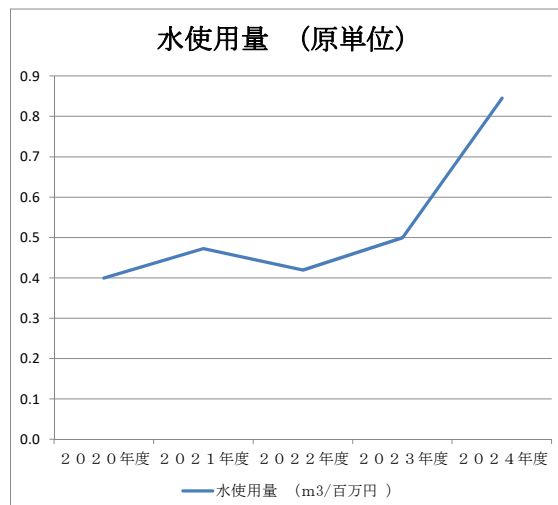
水使用量(総量 : m³)

年度	水使用量 (m ³)
2020年度	176
2021年度	174
2022年度	155
2023年度	149
2024年度	137



水使用量(原単位 : m³/百万円)

年度	水使用量 (m ³ /百万円)
2020年度	0.4
2021年度	0.5
2022年度	0.4
2023年度	0.5
2024年度	0.8



8. 環境経営計画の取組結果とその評価

(対象期間：2024年1月～2024年12月)

(1) 環境経営計画の取組結果とその評価

作成日：2025年3月25日

活動内容	確認方法 (担当責任者)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	評価	見直し
■二酸化炭素排出量削減															
○購入電力の削減															
・空調の適温化 (冷房28℃程度、 暖房20℃程度)	稼動時に約1時間毎に チェック	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・空調・冷却設備の 定期的な保守点検	毎月第一土曜日に点検 (掃除)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・照明の適正化・昼光の 利用・スイッチの適正管理	朝・昼・夕に照明度の チェック	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・夜間・休日は、パソコン、 プリンター等の主電源を切る	帰社・休日前に チェック	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
○燃料等の削減															
・アイドリングストップ	運転者に呼びかけ確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・最大積載量の確認及び徹底	運転者に呼びかけ確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・定期的な点検を行う	運転者に呼びかけ確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・目的地へのルート考慮	ネットで最適交通路を 設定し、確認する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・使用機械の無駄のない運転	運転者に呼びかけ確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
■廃棄物排出量削減															
○一般廃棄物の削減															
・分別の徹底	毎朝ゴミ箱内の チェック	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・社内書類の簡素化(枚数削減)	書類発行時による チェック	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・使用済み用紙の裏面利用	使用済BOXによる 用紙確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・電子メディア等の利用	メールリストによる 確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・プリントアウト前に入念な チェック	使用済BOXによる 用紙確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし

環境管理責任者の評価
○ 取組めた
△ 一部取組めていなかった

環境経営計画の取組結果とその評価については、各部署の担当責任者から提出される毎月の実施状況をもとに環境管理責任者が総合評価している。

活 動 内 容	確 認 方 法 (担 当 責 任 者)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	評 価	見 直 し	
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月			
○産業廃棄物の削減																
・ 作業ミスによる廃棄量の削減	作業時前後の廃棄量 確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・ マニフェストを元に適正 処理をする	マニフェストによる 管理確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・ マニフェストの適正管理 をする	マニフェストによる 管理確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
■水使用量削減																
○水使用量の削減																
・ 節水意識の向上	請求書による使用量 の確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
■環境配慮資材購入																
○グリーン購入（コピー用紙・再生砕石・コンクリート製品・県産品・間伐材等）																
・ グリーン購入対象品目調査	購入カタログにて確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
・ グリーン購入比率調査	請求書による確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし
■環境に配慮した工事																
○環境に配慮した工事																
・ リサイクル製品の使用、低騒音・ 排出ガス 対策型重機の使用	社内検査の際に確認 (月間の確認件数)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	なし
■環境に配慮した設計																
○環境に配慮した設計																
・ 工事現場の景観を考慮 した設計	社内検査の際に確認	○			○			○			○			○	○	なし
■地域活動（ロードボランティア）																
・ 会社周辺の清掃活動	毎月第一土曜日に確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	なし

9. 環境経営計画の次年度の取組内容

(対象期間：2025年1月～2025年12月)

(1) 次年度環境経営目標 (2025年度)

項目	単位	2025年度目標値		
		2021・2022・2023年度 (3か年平均)	2025.1～ 2025.12 (12か月)	削減率 (%)
二酸化炭素排出量削減①	kg-CO ₂	7,487	7,188	(-4.0%)
購入電力	kWh	14,180	13,613	(-4.0%)
二酸化炭素排出量削減②	kg-CO ₂	60,617	58,192	(-4.0%)
ガソリン	ℓ	16,383	15,728	(-4.0%)
軽油	ℓ	8,763	8,412	(-4.0%)
灯油	ℓ	82	79	(-4.0%)
廃棄物排出量削減				
一般廃棄物	kg	155	145	(-6.0%)
産業廃棄物	t	27	26	(-4.0%)
水使用量削減	m ³	160	160	-
グリーン購入率	%	85	85	-
環境に配慮した工事	%	100	100	-
環境に配慮した設計	件	全件	全件	-
地域活動 (ロードボランティア)	回	12	12	-

※上記の数値は、事務所と建設現場の合計数値である。

※電力のCO₂排出量については令和2年1月7日公表の電気事業者別のCO₂排出係数(2018年度実績)の四国電力の調整後排出係数0.528kg-CO₂/kWhを使用した。

※グリーン購入率は過去実績を考慮し設定した。

(1) 次年度環境経営計画 (2025年度)

活動内容	確認方法
■二酸化炭素排出量削減	
○購入電力の削減	
・空調の適温化(冷房28℃程度、暖房20℃程度)	稼動時に約1時間毎にチェック
・空調・冷却設備の定期的な保守点検	毎月第一土曜日に点検(掃除)
・照明の適正化・昼光の利用・スイッチの適正管理	朝・昼・夕に照明度のチェック
・夜間・休日は、パソコン、プリンター等の主電源を切る	帰社・休日前にチェック

○燃料等の削減	
・アイドリングストップ	運転者に呼びかけ確認
・最大積載量の確認及び徹底	運転者に呼びかけ確認
・定期的な点検を行う	運転者に呼びかけ確認
・目的地へのルート考慮	ネットで最適交通路を設定し、確認する
・使用機械の無駄のない運転	運転者に呼びかけ確認
■廃棄物排出量削減	
○一般廃棄物の削減	
・分別の徹底	毎朝ゴミ箱内のチェック
・社内書類の簡素化（枚数削減）	書類発行時によるチェック
・使用済み用紙の裏面利用	使用済BOXによる用紙確認
・電子メディア等の利用	メールリストによる確認
・プリントアウト前の入念なチェック	使用済BOXによる用紙確認
○産業廃棄物の削減	
・作業ミスによる廃棄量の削減	作業時前後の廃棄量確認
・マニフェストを元に適正処理をする	マニフェストによる管理確認
・マニフェストの適正管理をする	マニフェストによる管理確認

活 動 内 容	確 認 方 法
■水使用量削減	
○水使用量の削減	
・節水意識の向上	請求書による使用量の確認
■環境配慮資材購入	
○グリーン購入（コピー用紙・再生砕石・コンクリート製品・県産品・間伐材等）	
・グリーン購入対象品目調査	購入カタログにて確認
・グリーン購入比率調査	請求書による確認
■環境に配慮した工事	
○環境に配慮した工事	
・リサイクル製品の使用、低騒音・排出ガス対策型重機の使用	社内検査の際に確認（月間の確認件数）
■環境に配慮した設計	
○環境に配慮した設計（月間の確認件数）	
・工事現場の景観を考慮した設計	社内検査の際に確認
■地域活動（ロードボランティア）	
・会社周辺の清掃活動	毎月第一土曜日に確認

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(対象期間：2024年1月～2024年12月)

(1) 当社に適用される法規制等の遵守状況

法規等の名称	該当する活動	
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の委託契約 産業廃棄物管理表の交付及び管理 産業廃棄物の表示と分別管理 	遵守
資源有効利用促進法	パソコン・ディスプレイ等を最寄りの製造業者等への引渡し、及び回収・リサイクル費用の支払	遵守
フロン排出抑制法に基づく第一種特定製品の簡易点検	業務用エアコンの簡易点検の実施 1回/3ヶ月（6月、9月、12月、3月）	遵守
騒音規制法	規制順守・特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	遵守
振動規制法	規制順守・特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	遵守
排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程	対策型ステッカー貼付の建設機械使用	遵守
低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程	ステッカー貼付の建設機械使用	遵守
道路交通法	道路占用許可申請書	遵守
道路法	道路占用許可申請書提出	遵守
高知市環境基本条例	第5条（事業者の責務）	遵守
高知県環境基本条例	第6条（事業者の責務）	遵守

地質調査業務及び建設工事において、使用機械（削孔機、吹付機、バックホウ、ダンプトラック、発動発電機等）を使用する際、CO₂排出予想がされる使用機械の騒音、振動、運搬時の粉じん等の環境配慮事項を上記の法規制を元に遵守しました。

(2) 違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反は現在に至るまでありません。
関係当局より過去3年間違反等の指摘はありません。

11. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果 ■定期見直し(事業年度終了後)
□臨時見直し

実施日: 2025年 3月 25日

見直しに必要な情報				代表者による見直し・指示																																									
管理責任者の報告及び改善への提案				変更の必要性の有無・指示事項																																									
<p>[取り組み状況の評価結果]</p> <p>①環境関連法規制等の遵守状況(環境関連法規等遵守記録に問題はなし。</p> <p>②問題点の是正処置及び予防処置の状況 問題はなし。</p> <p>③前回までの代表者の指示事項への対応 特に無し。</p> <p><改善への提案> 特に無し。</p>				<p>[環境経営方針]</p> <p>変更の必要性: <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>現時点で環境経営方針については問題はないので、見直しの必要はない。</p>																																									
<p>[環境経営目標・環境経営計画の達成状況]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>目標値達成状況</th> <th>経営計画実施状況</th> <th>コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>購入電力の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>継続し節電を呼びかけ意識向上を図る。</td> </tr> <tr> <td>燃料等の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>目標は達成できた。今後もエコドライブを意識した活動を継続する。</td> </tr> <tr> <td>CO₂排出量の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>継続して取り組む。</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>継続して取り組む。</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>継続して取り組む。</td> </tr> <tr> <td>水使用量の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>節水意識の向上を維持・継続していくよう取り組む。</td> </tr> <tr> <td>環境に配慮した工事</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>目標達成した。</td> </tr> <tr> <td>環境に配慮した設計</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>目標達成。継続して取り組む。</td> </tr> <tr> <td>グリーン購入</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>今後もエコマーク商品の積極的購入を行うこと。</td> </tr> </tbody> </table> <p><改善への提案> 環境負荷に対する再認識を持つよう各部署へ呼びかけ、意識向上に努める。</p>				目標項目	目標値達成状況	経営計画実施状況	コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)	購入電力の削減	○	○	継続し節電を呼びかけ意識向上を図る。	燃料等の削減	○	○	目標は達成できた。今後もエコドライブを意識した活動を継続する。	CO ₂ 排出量の削減	○	○	継続して取り組む。	一般廃棄物の削減	○	○	継続して取り組む。	産業廃棄物の削減	○	○	継続して取り組む。	水使用量の削減	○	○	節水意識の向上を維持・継続していくよう取り組む。	環境に配慮した工事	○	○	目標達成した。	環境に配慮した設計	○	○	目標達成。継続して取り組む。	グリーン購入	○	○	今後もエコマーク商品の積極的購入を行うこと。	<p>[環境経営目標・環境経営計画]</p> <p>変更の必要性: <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>社員の環境活動意識も高まっている。</p>	
目標項目	目標値達成状況	経営計画実施状況	コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)																																										
購入電力の削減	○	○	継続し節電を呼びかけ意識向上を図る。																																										
燃料等の削減	○	○	目標は達成できた。今後もエコドライブを意識した活動を継続する。																																										
CO ₂ 排出量の削減	○	○	継続して取り組む。																																										
一般廃棄物の削減	○	○	継続して取り組む。																																										
産業廃棄物の削減	○	○	継続して取り組む。																																										
水使用量の削減	○	○	節水意識の向上を維持・継続していくよう取り組む。																																										
環境に配慮した工事	○	○	目標達成した。																																										
環境に配慮した設計	○	○	目標達成。継続して取り組む。																																										
グリーン購入	○	○	今後もエコマーク商品の積極的購入を行うこと。																																										
<p>[周囲の変化の状況]</p> <p>①外部コミュニケーション記録より 外部からの苦情・要望等は無かった。</p> <p>②環境関連法規制等の動向他 特に無し。</p> <p><改善への提案> 特に無し。</p>				<p>[実施体制]</p> <p>変更の必要性: <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>エコアクションはシステムとして有効に機能している</p>																																									
<p>代表者が自ら得た情報</p> <p>特に無し。</p>				<p>[総括]</p> <p>・2024年度はCO₂排出総量58.2トン-CO₂、原単位は0.359(トンCO₂/百万円)となった。排出総量は目標値より減少したが、原単位は過去平均値より増加した。</p> <p>・目標値をほぼすべて下回ることができ、全体として約10%程度減少させることができた。廃棄物の実績値も低い水準で維持できている。受注する業務の下請け率が高かったため、原単位が昨年度に比べ増加している。次年度は売上げを増加させるとともに原単位を減少できるよう今後も企業活動を継続していく。</p>																																									